



# 兵協連だより

HYOGO CONSUMER'S CO-OPERATIVE UNION

2011 **2**



1月8日(土) 兵庫県民会館において「新春トップセミナー・賀詞交換会」を開催しました。

# 公正な競争と公平な競争

理事長に就任してからまだ一年経っていない新米です。大学に入學してから現在に至るまで、数年のブランクを除いて大学生協の組合員であったのですが、直接運営に関与するのはこれが初めてのことです。七十年代の大学生協は、いわゆる「ノンポリ学生」を受け付けない雰囲気がありました。が、いつのまにか文化系サークルのようないなソフトな組織に変貌してきて、少し驚かされました。生協の運営自体は、けっして樂觀できるような状況ではないのですが、今年度は大きな事件もなく終わろうとしています。

ところが先日のこと、大学当局から次のような通告を受けました。設置者である神戸市の監査があり、図書館が一般図書の本に

かんして購入先の選定や購入条件に係る文書を作成せずに主として大学生協から購入する慣例を考え直すよという意見が出たので、それを受けて来年度からは競争入札にして購入過程も明確にするというのです。公正な競争を導入するという大義名分に反論する言葉は見つかりませんでした。実は、大学図書館の資料を購入する際に入札によって納入業者を選定することは、今に始まったことではなく、新聞と雑誌にかんしては経費節減の名目でかなり以前から行われていたのですが、これが本当に公平な競争と言えるのかということについては疑問があります。

例えば、小さな書店が面白い雑誌や書籍のコレクションの情報を

## CONTENTS

- |   |  |
|---|--|
| 2. 想点   | 6. 協同のかけ橋  |
| 4. 新春トップセミナー・賀詞交換会開催報告／<br>「知ってなっとく！電子レンジの使い方！」<br>セミナー ご案内 | 7. 兵庫県のページ   |
| 5. 単協通信 ろっこう医療生協／近畿労金兵庫地区統括本部                               | 8. NPO法人ひょうご消費者ネットシンポジウムのご案内／<br>ひょうご消費者セミナー2010のご案内／<br>県連日誌／編集後記 |



神戸市外国語大学消費生活協同組合

理事長 **岡本 崇男**  
(おかもと たかお)

他の書店よりも早く入手して大学の教員や図書館の司書に売り込むとします。話を持ち込まれた側がそのコレクションの必要性を認めた場合にどうなるかというと、入札制度であるために、直接その書店に発注することはできず、複数の書店にこのコレクションの情報を公表します。そして、価格を出してもらい、ふつうは一番低い価格を呈示した業者に落札することになります。そのような業者はおそらく利益が少なくてもやっていたる大手の書店で、いち早く情報を収集した零細業者は価格の面で太刀打ちできません。つまり、業界で生き抜くために必死の思いで手に入れた情報を公開されてしまったために、機動力に勝る大手にビジネスチャンスを譲る結果になってしまったのです。まさに鳶に油揚げをさらわれたのです。ちなみに、この譬えは実話にもとづいています。

何かにつけて「公正な競争」が

声高に叫ばれるようになったのは、いつごろからなのでしょう。これも、世紀が変わって小泉政権が誕生した頃からだったような気がします。法的な規制を緩和することで、それまで閉鎖的であった分野に多くの業者・団体が参入して競争し、その結果消費者が利益を得るとするのは、確かに良いことかもしれません。しかし、競争には抜け駆けがつきもので、例えば従来はどの業種にも定休日というものがあつたのに、従業員のやりくりをつけて年中無休を売り物にすることで客を奪おうとする業者が現れます。そうなると人的な余裕のない業者は、過労で倒れるのを覚悟で無休に移行するか、あるいは廃業するしかありません。消費者はどうかというと、もちろん便利になるわけですから、最初は歓迎します。ところが、年中無休が当然のことになると、いつのまにか利益を享受しているという感覚が薄れてしまい、「もつと朝早

くから店を開ける」とか「店を開める時間が早すぎる」といった不満を漏らすようになります。さて、開店時間を拡大した後には、どのような要求があるのでしょうか。

公正な競争が公平な競争であるということにはなりません。「小さい者が大きな者を投げ飛ばすのが柔道の醍醐味なのだから、この日本の伝統的な格技を体重別にするなどもつてのほかである」という声を今でもたまに聞きます。相撲も体重別ではありません。しかし、これらは、人が対一で闘う競技であるという点で平等性が保証されています。企業間の競争は、場合によっては、一人が百人と相撲を取ることになってしまふのかもしれない。一般の企業とは体質の異なる大学生協でさえ「公正な競争」への参加を強いられる今の時代は、不幸であると言わざるを得ません。自助努力だけでなく、助け合いが必要なのだと思います。



# 新春トップセミナー・賀詞交換会を開催

兵庫県生協連合会では、1月8日(土) 兵庫県民会館において今回で6回目の開催となる「新春トップセミナー・賀詞交換会」を開催しました。当日は、兵庫県と神戸市から金澤副知事をはじめ6名の方々をお迎えし、会員生協の理事長を含む理事・監事、共栄火災海上保険株式会社神戸支店長など、のべ64名の参加をいただき、新年の決意を新たにす機会となりました。



トップセミナーにてご挨拶をされる金澤副知事

新春トップセミナーの冒頭、浅田克己会長理事の開会挨拶に続いて、兵庫県副知事・金澤和夫様よりご挨拶をいただきました。その後、独立行政法人国民生活センター理事長・野々山 宏氏を講師に「変革期にある消費者行政・国民生活センターの役割と生協への期待」と題してセミナーがおこなわれ、2011年度が重要な議論の年となる「国と地方消費者行政との関係」「消費者団体のあり方」についての2つの事項を中心にお話がありました。

講演では、「消費者庁」発足の背景となった消費者政策の変遷と「消費者市民社会」の提唱につづいて登場した消費者団体の活動と行政・事業者との連携について、事業と組織の見直しが検討されている国民生活センターの役割と課題について、そして、その様な中で生協がどのような期待を担っているのかについて分かりやすくお話をいただきました。会場では、現在、進められている消費者行政の最前線のお話にもメモを取りながら熱心に聞き入る参加者の姿が見られました。

その後、開催された賀詞交換会には、兵庫県理事（兵庫県消費者行政推進本部 事務局長）清原桂子様をはじめ、県の消費者行政をご担当されている方々にもご参加いただきました。浅田克己会長理事のご挨拶に続いて、ご来賓を代表して兵庫県理事 清原桂子様からご挨拶をいただいた後、兵庫県健康福祉部生活消費局長 川久通隆様のご乾杯のご発声で、賑やかに会がスタートし、日頃か



独立行政法人国民生活センター  
野々山理事長



賀詞交換会にてご挨拶をされる  
清原兵庫県理事

ら大変お世話になっている行政の皆様と会員生協の皆様それぞれが賀詞交換を通じて活発な交流をされ、年頭を飾るにふさわしい賀詞交換会となりました。

## 「知ってなっとく！ 電子レンジの使い方！」セミナー参加者募集

～兵庫県生活科学総合センター・コープこうべ商品検査センターの協働企画～

### 内容

知っているようで意外と知らない電子レンジの正しい使い方。電子レンジは便利な一方、誤使用による相談も増加しています。また、本来の温めるという機能を超えて蒸す・焼くなど調理機能をアップする関連商品も多数出ています。スピードカメラやサーモグラフィ（熱画像装置）を使った実験をもとに、電子レンジを正しく使い、便利に活用していただく方法を学んでいただきます。



### ●テーマ：Ⅰ 「電子レンジの不思議 製品事故とその対応」

～食品の加熱原理を学び、実験を交えながら使用上の注意を一緒に考える～  
講師 本多三洋子さん(兵庫県生活科学総合センター 相談事業部 主幹兼相談調査課長)  
小島隆昌さん(兵庫県生活科学総合センター 相談事業部 相談調査課)

### ●テーマ：Ⅱ

### 「最近の電子レンジ商品事情 ～正しく使って便利に活用～」

講師 辻本佳代さん(コープこうべ商品検査センター 衣住関検査室責任者)

●とき＝3月4日(金) 13:30～15:30

●ところ＝コープこうべ生活文化センター 4階 第3会議室

●定員＝定員60人(先着順)

●参加費：無料

●申し込み方法＝①住所②氏名③性別④電話番号をご記入し、下記あてにはがき、FAX、メールにてお申し込みください。※定員超えた場合のみ連絡します。

●あて先・問い合わせ：〒658-0081 神戸市東灘区田中町5丁目3-20  
TEL078 (453) 0116 FAX078 (453) 0185

電子メール kensa@kobe.coop.or.jp

(コープこうべ 商品検査センター 担当 相神)

### はじめての小規模多機能型居宅介護

### 「小規模多機能とががわ」が竣工

1月15日(土)ろっこう医療生協では初めての小規模多機能型居宅介護『小規模多機能とががわ』の竣工式を開催しました。

昨年の2月の臨時総代会で事業計画を確認してから準備をすすめてきた小規模多機能は介護保険の地域密着サービスのひとつで、「通い(デイサービス)」「泊まり(ショートステイ)」「訪問(ホームヘルプ)」の3つのサービスを組み合わせ、少数の利用者に対して、職員がサービスごとに担当が変わることなくサービスを提供することで、特に認知症ケアに適したサービスといわれています。しかしまだ組合員にも良く知られていないため、建設委員会では認知症



や小規模多機能についての学習を重ねてきました。また地元の組合員を中心に

建設予定地近くでの組合員拡大や生協全体での出資金の拡大運動を通じて建設気運を盛り上げて取り組んできました。



竣工式の前日から取り組んだ内覧会には地元の住民の方や近隣の介護事業所の方も多く足を運んでいただき組合員の方や近隣の方の期待を大きく感じる事ができました。また竣工式は行政や地元自治会、医師会や生協関係など多くの団体からご来賓の方に参加いただきました。地域の方の「小規模多機能とががわ」に寄せていただいた期待に添えるようこれからも役職員と組合員が力をあわせて事業を盛り上げていきたいと思えます。

(通信員 門永 直)

### 「もとまちハートミュージアム2011

### 「人つなぐ道」を開催します

2005年2月に初めて開催した「もとまちハートミュージアム」も

今回で7回目を数えます。地元兵庫の障がい当事者団体・神戸元町商店街・福祉事業団体等が実行委員会を組織し、障がいがある人々の日常の活動や作品を広く市井の場である商店街に披露する場を創り、障がいがある人もない人も、高齢者も子供も当たり前に関わる福祉コミュニティの形成を目指して、様々なイベントを開催してきました。

近畿労働金庫兵庫地区統括本部は、実行委員として、開催に向けての準備を進めています。今回も神戸元町商店街において、アート展をはじめ、コンサートやワゴンセール、親子で楽しめる人形劇やチンドンさんの練り歩き等様々な企画を用意しました。多くの皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

(通信員 南 香織)

- 開催期間：2011年2月11日(金)～15日(火)**  
**開催場所：神戸元町商店街**  
**内容：**  
 ◆障がい者アート作品『ドギドギ展～もじもじもじ～』  
 日時：2月11日(金)～15日(火) 10:00～18:00  
 (最終日は16:00まで)  
 場所：こうべまちづくり会館(4丁目) <地下ギャラリー>  
 ◆コンサート『もとまちウキウキ』  
 日時：2月12日(土) 13:00～17:00  
 場所：風月堂ホール(3丁目)  
 ◆障がい者作業所製品ワゴンセール『ハートショップ』  
 日時：2月12日(土) 10:30～16:00  
 場所：風月堂前、風月堂ホール内、こうべまちづくり会館前付近  
 ◆人形劇と楽しい人形づくり  
 (先着順：親子で25組・保護者1名につきお子様2名まで)  
 日時：2月13日(日) 13:30～15:00  
 場所：こうべまちづくり会館(4丁目) <2Fホール>  
**※事前のお申込が必要です**  
 往復ハガキに、参加希望人数・住所・氏名・年齢・電話番号を明記の上、実行委員会事務局までお申込み下さい。入場整理券をお送りいたします。  
 (締切：2011年2月4日消印有効)  
 ◆神戸ハンドメイドコレクション『杜』  
 日時：2月12日(土) 11:00～17:00  
 場所：風月堂ホール(3丁目)  
 ◆チンドンさんの練り歩き  
 日時：2月12日(土) 13:00頃～  
 場所：風月堂付近、こうべまちづくり会館付近

お問い合わせ先  
 もとまちハートミュージアム2011  
 実行委員会事務局

〒650-0022 神戸市中央区元町通6丁目7番10号 元町関西ビル4階  
 (社団法人ひょうご部落解放・人権研究所)  
 TEL 078-367-8925 (月～金 9時～17時)



# 協同組合のかけ橋

## JF 兵庫県漁業協同組合連合会

### 但州丸が帰港 ～県立香住高等学校の航海実習～



実習生15名と実習船「但州丸」

兵庫県立香住高等学校 海洋科学科 第2学年オーシャンコースの15名は、マグロ延縄漁業実習のため、去る10月28日に実習船「但州丸」(499ト)に乗り込み香住港を出港、下関～那覇～パラオ～第5海区～三崎港の順で航海を行っていましたが、この度予定の実習を終え、帰港途中の神戸港にて帰港式が行われました。

式当日の12月13日(月)は朝からあいにくの雨模様だったため、式は10時より神戸港中突堤に停泊中の但州丸船内で行われました。生徒の他、同校の関係者・県・系統団体および生徒の保護者を合わせ約40名が集まり、航海実習から帰ってきた生徒たちを迎えました。式において山田隆義 JF兵庫漁連会長から「漁業を取り巻く環境は厳しいものがあるが、今回の経験を生かして水産業界において大いに活躍してもらいたい。」と祝辞を述べられ、また実習生代表から「素晴らしい航海中の景色や、共に学んだ仲間は一生の宝物です。今回の実習で得た経験を生かし今後頑張っていきたい。」と力強い抱負が述べられました。

その後、但州丸は14日に神戸を出港、17日(金)に香住港に入港し、全行程6,874マイル、50日間の実習を無事終えました。



JF 兵庫漁連 山田会長の祝辞の風景

## JA 兵庫県農業協同組合中央会

### 出荷者の農産物で オリジナルドレッシングを 販売開始

JA兵庫六甲の「農協市場館 六甲のめぐみ」は、地元の神戸市西区のタマネギ・青ネギを使用したご当地ドレッシングの販売を開始しました。

「六甲のめぐみ」は近畿地区でも有数の大規模直売所として集客力を誇っており、7年目を迎え、より魅力ある直売所づくりとして新たな特産品をPRすることで、今後も集客アップ、地元農産物のPRを図っていきます。

開発にあたっては、小ロットでの製造が可能で、JAの加工品として安全・安心な基準をクリアーし、加工品販売として実績のある、ギノームそ(株)と農商工連携を行いました。

12月19日の試食会は、このドレッシングを使った水菜・レタス・キャベツのサラダを振る舞い、「素材の味がいきてるね」「青ねぎドレッシングは本当にピリッとする!」と大好評で、ドレッシング175本が売れました。

今後、60mlの小型ビンの販売も予定しており、これを皮切りに、出荷者の農産物を原材料とした他のドレッシングも開発・販売することで、農家所得の拡大を目指します。

タマネギの甘みを活かした「オニオンドレッシング」、青ネギを使いピリッとおいしい「ねぎドレッシング」の2種類があり、どちらも190ml、480円で販売しています。



オレンジのパッケージ(左)＝オニオンドレッシング  
グリーンのパッケージ(右)＝ねぎドレッシング



最近の消費生活相談事例

# CD・DVDレンタル！ 無料お試し期間終了後、 自動的に有料契約に



## 質問

「30日間無料」の表示に惹かれ、宅配CD・DVDレンタルの会員登録をしました。登録の際、クレジットカード番号の入力を求められたので入力しました。

借りたいCDやDVDが無かったので利用せず放置していると無料期間は過ぎてしまいましたが、何の連絡もなかったので登録は失効したものだと思っていました。

後日クレジットカード会社から届いた利用明細を確認すると当該レンタル会社からの請求がありました。有料契約をした覚えはないし、レンタルを利用したこともないのに、なぜ請求が来たのでしょうか。

## 【回答】

宅配CD・DVDレンタルとは、借りたいCDやDVDをインターネットで注文すると、自宅に配送され、返却は郵送などで行うというものです。

相談事例について、当センターから事業者を確認したところ、ホームページのQ&Aに「(無料) お試し期間終了後は、何のお手続きも必要なく、本サービスに移行して引き続きサービスをお楽しみいただけます。」との記載があるように、相談者の登録したプランは、無料期間が終了すると自動的に有料契約に移行して、月額料金が発生する仕組みでした。その料金はクレジットカード(登録時に入力したクレジットカード)で決済されるとの説明がありました。

トラブルを防止するために、何が無料やお試しなのか契約内容を確認してから契約しましょう。また、クレジットカードの番号の入力を求められた場合は、その目的を必ず確認しましょう。

(兵庫県生活科学総合センター)

# MOVE

内閣総理大臣認定 適格消費者団体特定非営利活動法人ひょうご消費者ネット第7回シンポジウム

## リボ払いの落とし穴 ―クレジットのリボルビング払いの問題点―

リボルビング払い式クレジットカードの利用が増加しています。しかし、月々の支払いが一定というメリットばかりが強調され、システムがよく理解されていないため、トラブルも多くなっています。本シンポジウムは、リボルビングの仕組み、トラブルや利用の実態、問題点等を多方面から検討し、法律上の問題点を浮き彫りに議論を深め、今後のトラブル防止につなげていきたいとするものです。

日時：2011年2月27日(日) 13:30~16:30  
会場：兵庫県学校厚生会館 大会議室(2階)  
神戸市中央区北長狭通4丁目7-34  
TEL 078-331-9955

プログラム

- 基調講演「クレジットカードリボルビングシステムの問題点」 名古屋大学大学院法学研究科教授 千葉 恵美子氏
  - リボルビングの実態調査報告 特定非営利活動法人消費者情報ネット (CAT研)
  - パネルディスカッション「リボ払いの落とし穴〜クレジットのリボルビング払いの問題点」
- コーディネーター：弁護士 平田 元秀氏 / パネリスト：名古屋大学大学院法学研究科教授 千葉 恵美子氏、弁護士 岡田 崇氏、山本国際コンサルタンツ代表・関東学院大学経済学部講師 山本 正行氏、特定非営利活動法人消費者情報ネット (CAT研)

- ◆定員：約130名
- ◆参加費：無料
- ◆主催：特定非営利活動法人ひょうご消費者ネット
- ◆申込方法：氏名・TEL・住所を明記の上①〜③いずれかの方法でお申込ください。
  - ①FAX：078-361-7228
  - ②郵送：〒650-0022 神戸市中央区元町通6-7-10 元町関西ビル3階 かげやま司法書士事務所内 特定非営利活動法人ひょうご消費者ネット事務局
  - ③メール：E-MAIL：office@hyogo-c-net.com
- ◆締め切り：2月21日(月) 必着(ただし、定員になり次第締め切らせていただきます。定員オーバーでお断りする方のみ返信します。)
- ◆お問い合わせ：電話078-361-7201 (お電話でのお申込はご遠慮ください)

## 「ひょうご消費者セミナー2010」開催のお知らせ

「無縁社会」。社会の急速な変化によって、人と人とのつながりが希薄になり、以前の地域力が失われつつあります。しかし、身近な消費者トラブルに対抗するには地域の力は欠かせません。どのようなまちづくりが、消費者トラブル解決の近道となるのか。「ひょうご消費者セミナー2010」では、地域社会の再生について考えます。

日時：2011年3月18日(金) 午後1時~3時半  
会場：兵庫県民会館 パルテホール(11階)  
神戸市中央区下山手通4-16-3  
JR元町駅より徒歩7分

プログラム

- 〈講演会〉「消費者被害を防ぐまちづくり」  
特定非営利活動法人ひょうご・まち・くらし研究所 常務理事・常任研究員 山口 一史氏  
1941年神戸市生まれ。神戸大学文学部卒。神戸新聞経済部長、論説委員、情報科学研究所所長、ラジオ関西社長などを経て、特定非営利活動法人ひょうご・まち・くらし研究所常務理事。「阪神・淡路大震災10年~新しい市民生活のために~」(共著、岩波書店)
- 〈報告〉\*消費生活相談窓口の現場から  
\*企業ポイントはおまけ? (訴訟提訴から消費者団体訴訟制度を考える)  
\*あなたのまちはどうなってる? (地方消費行政訪問調査の報告：生活協同組合コープこうべ)



- ◆定員：160名
- ◆参加費：無料
- ◆主催：生活協同組合コープこうべ、消費者支援機構関西 (KC's)、ひょうご消費者ネット、兵庫県生活協同組合連合会
- ◆後援：兵庫県 神戸市
- ◆締め切り：2月26日(土) (定員になり次第締め切らせていただきます)
- ◆申し込み方法：お電話にてお申込み下さい。兵庫県生協連 Tel 078-391-8634
- ※定員は4つの団体をあわせた人数です。お早めにお申し込みください。



## 県連日誌

- 2月1日(火) 近畿農政局との意見交換会(京都)
- 2月3日(木) 関西地連第4回運営委員会 (名古屋 栄東急イン)
- 2月3日(木) 4日(金) 第9回 税務・経理講習会 (県民会館 1101・1102)
- 2月7日(月) 兵協連第4回理事会・貸付審査会 (県民会館 1201)
- 2月9日(水) 兵協連第3回大学生協神戸地域センターと県連との連絡会 (県民会館 ばら)
- 2月16日(水) 兵協連 大規模災害対策図上演習 (県民会館 福)
- 2月17日(木) 関西地連第3回府県連協議会 (新大阪 生協会館)
- 2月21日(月) 兵庫JCC2010年度協同組合研究・交流会 (コープこうべ 協同学苑)
- 2月24日(木) 兵協連 保健・医療・福祉研究会 (姫路医療生協)
- 2月25日(金) 兵協連 第3回共済生協部会 (県民会館 ゆり)
- 2月27日(日) ひょうご消費者ネットシンポジウム (兵庫県学校厚生会館)

## 編集後記

節分に食べる「恵方巻き」は、関西(大阪)地方が起源で、市販のものを購入する後ろめたさもなく献立が決まるので、「主婦の味方」なのだそう。節分の翌日は、暦の上では「春」。「早く暖くなれ」と念じながら、最近、流行っているらしい「ルーキー」の(一本)丸かぶりを夢見る… (北山)

(お詫び)

11年1月号にて、お名前の漢字に間違いがありました。4ページ「新年の抱負」下段・加賀「晴彦」様とすべきところ誤って、「晴彦」と記載いたしました。お詫びして、訂正させていただきます。